



三珠中だより

学校だより 第6号

令和3年9月16日

発行：仙洞田和男

<PTAホムダより>



全校が笑(えがお)！心から楽しんだ希珠祭大成功！

9月15日(水)、第51回希珠祭が開催されました。新型コロナウイルス感染防止のため、今年度は無観客での実施となりましたが、保護者の皆様のご理解とご協力により、無事成功裏に終わることができました。本当にありがとうございました。



【開 祭 式】

ステージバック部門を中心に全校生徒が製作に関わった「**ステージバック**」の披露。各クラスの「**学級旗**」紹介と「**希珠祭への意気込み**」発表。そして、生徒会本部による「**オープニングムービー**」と、生徒会長による「**開祭宣言**」。希珠祭の幕開けにふさわしい開祭式となりました。

【学芸の部】

最初は、**3年生による劇『アイスブルー』**でした。卒業前夜にアキラというLINE友達に学校に来るように呼び出される同級生。アイスブルーとは誰？目的は？ 学年ダンスも組み込みながら、仲間の大切さについて考えさせられる、卒業前の3年生の心にぐっと響く劇でした。

次は、**2年生による劇『モモと時間泥棒』**でした。人間から時間を盗む黒色の男たち。人々に心豊かな生活が戻ってくるのか。1年時の劇からさらに進化し、演技・表現力に力を入れて取り組んだというだけあり、その成果が表れた素晴らしい劇でした。

最後は、**1年生による劇『もう一人のピノキオ』**でした。何が良くて何が悪いのか。良いことをすることも悪いことすることも、それが人間らしさ……。生きていることの意味、人間らしさについて考えさせられる劇でした。

【体育の部】

3密を防ぐために、種目や競技方法を変更しながらの実施となりました。体育部門の生徒を中心に全校生徒がより楽しめるよう工夫がされていました。学級対抗種目の2競技と系列対抗種目の3競技を行い「**学級対抗種目**」では、クラスごと練習してきた成果を出し、熱い闘いを繰り広げました、「**系列対抗種目**」では、系列リーダーを中心に他学年の仲間と協力し合い、楽しみながら競い合いました。結果は、大接戦の末、赤系列が総合優勝を果たしました。

【閉 祭 式】

残念ながら、フォークダンスや花火は行うことはできませんでしたが、生徒会本部による「**エンディング**」と、各部門長と系列リーダーによる「**振り返り**」を行い、最後に生徒会長による「**閉祭宣言**」で今年の希珠祭が笑顔の中で幕を閉じました。

120人全員が、自分の限界を超え、そして輝き、力を出し切った「第51回希珠祭」。昨年度とはさらに違った今年度の希珠祭は、大幅に活動が制限される中での取り組みでした。生徒たちもいろいろな思いをグッとこらえ、クラスや系列の取り組み、さらに部門別にとみんなで力を合わせ、一生懸命に頑張りました。今年の希珠祭は、青春の1ページとして、きっと生徒の心に深く刻まれたことでしょう。

すばらしい希珠祭を創ってくれた全校生徒の皆さん、「笑顔と感動」をありがとうございました。

三珠中生活躍！～交通防犯弁論大会～

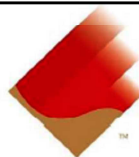


例年ですと、鯉沢警察署管内の中学校6校が集まり「**中学生交通防犯弁論大会**」が行われるのですが、今年度は新型コロナウイルス感染症拡大に伴い一堂に会することはせず、**ビデオ審査による開催**となりました。本校からは2名の生徒が参加。夏休み中から原稿作成、練習を積み重ね、2学期早々にビデオ撮影を行いました。2人とも一生懸命練習し、聞き手に自分の思いを訴えることまでになりました。

8月30日（月）に審査が行われ、**交通安全弁論の部**では2年生の**松野由佳さん**が『**努力賞**』を、**防犯弁論の部**では3年生の**伊藤美紀さん**が『**準優勝**』を受賞しました。おめでとうございます。

東京2020聖火トーチ 玄関に展示中！

東京2020オリンピック 聖火リレートーチ



このトーチは、今夏開催された”東京2020オリンピック”の聖火リレーで、**小池彩華さんが聖火ランナーとして市川三郷町内を走った際、実際に使用した貴重なトーチ**です。



東京2020オリンピック聖火リレーで用いたオリンピックトーチは、日本人に最もなじみ深い花である**桜をモチーフ**としています。その伝統的な形を、新幹線の製造にも使われている**製造技術（アルミ押出成形）**を用いて形作っています。

継ぎ目のない、ひとつなぎのトーチ。日本の伝統と高い技術力がひとつになることで生み出された、東京2020オリンピック聖火リレーを象徴するかたちです。

オリンピックトーチの素材の一部には、**東日本大震災の復興仮設住宅のアルミ建築廃材を再利用**しています。人々の生活を見守ってきた仮設住宅が、平和のシンボルとしてオリンピックトーチに姿を変え、**一歩ずつ復興に向けて進む被災地の姿を世界に伝えています**。

花びらから生み出された**5つの炎**は、トーチの中央でひとつとなり、より大きな輝きで**「希望の道」**を照らします。

聖火を灯す**燃焼部**には、聖火を保ち続けるために、**火力の強い青い炎と、火のない燃焼（触媒燃焼）の2つの燃焼**が、聖火の赤い炎を支える仕組みが採用されています。



【トーチの仕様】

- * **全 長** 710mm
- * **本体重量** 1.2kg(本体約1kg+燃料部200g)
- * **色** 桜ゴールド
- * **主な素材** アルミニウム
(仮設住宅由来の再生アルミニウム約30%を含む)

